

4. 皆様へお知らせ

<東京外環プロジェクトホームページで各種情報をお知らせしています>

シールドトンネルはどこまで来ているの…?

シールドマシンの現在位置を毎日お知らせしています。また、シールドマシンの過去の進捗状況についても、日付と対象の工事名を選択して検索ができますので、是非ご覧ください。

地上部への影響はどんなの…?

振動・騒音・地表面計測のモニタリング結果をお知らせしています。過去の結果についても、日付と対象の工事名を選択して検索ができますので、是非ご覧ください。

その他、過去のオープンハウスの資料や、工事の状況等に関する主なご質問とその回答なども掲載しております。



<家屋調査の実施>

シールドトンネル工事の掘進作業や地中拡幅工事にあたっては、細心の注意を払いつつ、慎重に進めてまいりますが、万が一、工事の施工に起因する建物等の損害が発生した場合は、当該損害に対して補償させて頂くため、工事実施前の建物等の状況を把握する家屋調査を工事箇所周辺にお住まいの皆様を対象に実施しています。

平成27年度以降、外環沿線で家屋事前調査を実施させていただいているところですが、今後、シールドマシンが到達する地域において、下記の方を対象に家屋事前調査を実施いたしますので、調査をご希望される方は、お問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

○今まで調査未実施で新たに調査をご希望される方

○ご自宅を新築された方

○ご自宅の建替えやリフォームをされた方

過去に実施させていただいた調査結果については今後有効なものとして取り扱いたしますが、再度の調査をご希望される方は、お問い合わせ先までご連絡ください。



【家屋調査での調査箇所】

- ◆基礎
- ◆軸部(柱・敷居)
- ◆開口部(建具等)
- ◆床
- ◆天井
- ◆内壁
- ◆外壁
- ◆屋根
- ◆水回り(浴槽、台所、洗面所等)
- ◆外構(池、塀等の屋外工作物)
- ◆井戸の有無

【練馬区・杉並区・武蔵野市にお住まいの方】

NEXCO 東日本 関東支社 東京外環工事事務所

TEL: 0120-861-305(フリーコール)

受付時間: 平日 9:00-17:30

【世田谷区・狛江市・調布市・三鷹市にお住まいの方】

NEXCO 中日本 東京支社 東京工事事務所

TEL: 0120-016-285(フリーコール)

受付時間: 平日 9:00-17:30

<外環メールマガジン>

外環メールマガジンにご登録いただくと、施工状況や現場視察会等のイベントの情報等を随時お送りします。是非登録ください。



国土交通省関東地方整備局
東京外環道事務所
外環専用フリーダイヤル
TEL 0120-34-1491
(平日9:15~18:00)

NEXCO 東日本 高速道路株式会社
関東支社 東京外環工事事務所
外環専用フリーコール
TEL 0120-861-305
(平日9:00~17:30)

NEXCO 中日本 高速道路株式会社
東京支社 東京工事事務所
外環専用フリーコール
TEL 0120-016-285
(平日9:00~17:30)

東京外環の工事情報等については
専用ホームページでもご覧いただけます。
東京外環プロジェクト
<https://tokyo-gaikan-project.com/>



外環 JOURNAL

ガイカンジャーナル



NEWS

1. 東名JCT Hランプシールドマシンの掘進作業完了、地中拡幅工事に着手!

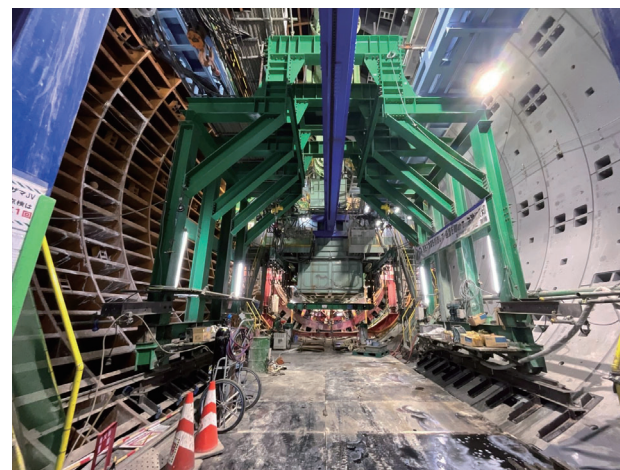
令和5年1月23日から開始した東名JCT Hランプシールドトンネルの掘進作業が、令和7年3月13日に完了いたしました。東名JCTの連結路(ランプ)部の構築に向けて、引き続き、残るもう1つのAランプシールドの掘進を進めてまいります。

また、JCT部の本線シールドトンネルと連結路(ランプ)シールドトンネルの分岐合流部を地中にて切り抜けてつなげる地中拡幅工事を東名JCT部にて、令和7年1月30日に着手いたしました。

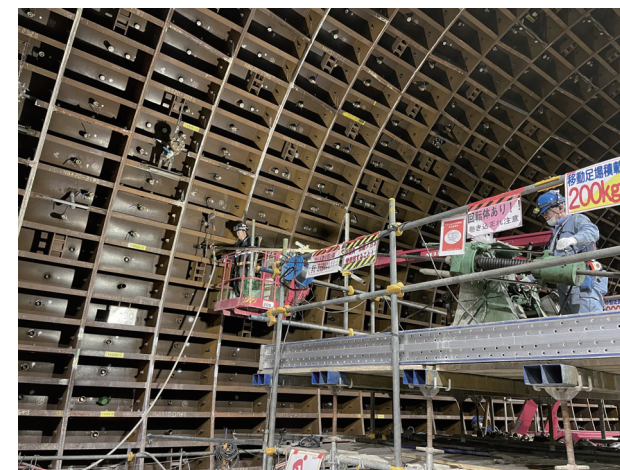
引き続き、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



東名JCT Hランプシールド (位置図)



東名JCT Hランプシールド先端部分(切羽)



東名JCT 地中拡幅(北行) 削孔・注入

2. 杉並区到達前の説明会を開催

現在、大泉側本線シールドトンネル工事のシールドマシンは大泉JCT側から2機が練馬区内を南進しているところですが、令和7年8月21日及び23日に、今後到達予定となっている杉並区にお住まいの方を対象に、大泉側本線シールドトンネル工事の今後の掘進に関する説明会を杉並区と共催で実施しました。

なお、開催案内と併せて、外環事業をご存じない方に向けて事業概要もお配りしております。

また、説明資料等はホームページをご確認ください。

シールドマシンの掘進作業にあたっては、東京外環トンネル施工等検討委員会において再発防止対策が有効に機能していることを確認しながら工事を進めています。

引き続き、事業者一同、他のシールドマシンも含め細心の注意を払い安全に工事を進めてまいります。



大泉側本線シールドマシン (位置図)

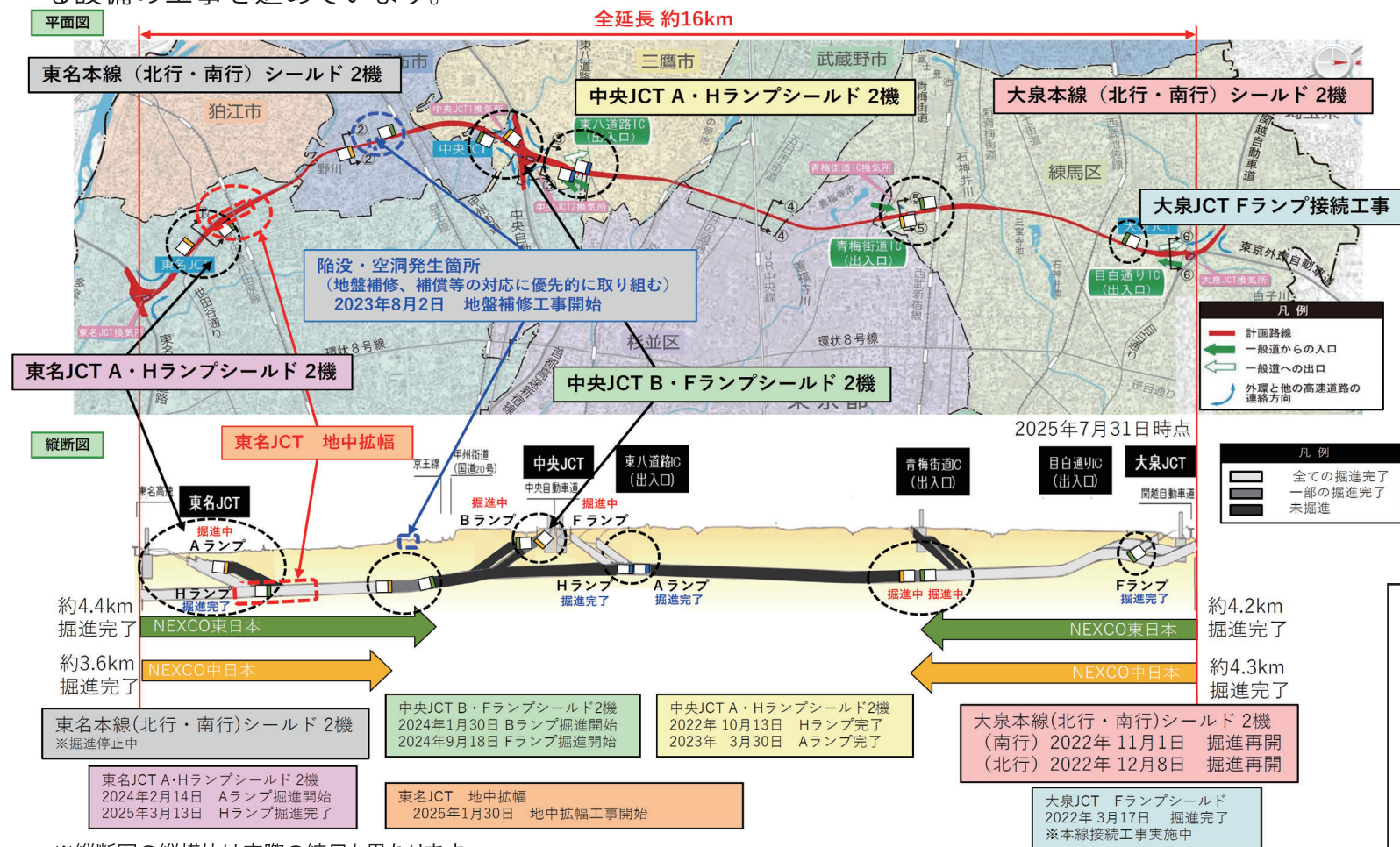


開催案内の事業概要



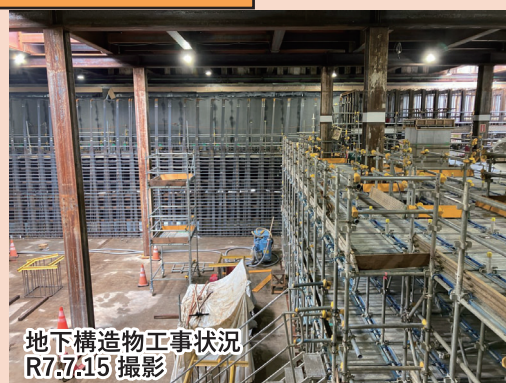
3. 工事の状況をお知らせします

- シールドマシンの掘進作業については、再発防止対策等が有効に機能していることを有識者委員会で確認しており、安全に作業を進めています。
- 各JCT部においても、外環道と既存の高速道路を接続する連結路(ランプ)部工事や開通後に必要となる設備の工事を進めています。



※縦断面図の縦横比は実際の縮尺と異なります

東名JCT



本線シールドトンネル北行に接続する連結路(Aランプ)について、令和7年4月21日よりシールドマシンによる事業地外の掘進を行っています。

地上部においては、連結路(ランプ)の橋りょう下部工工事の準備工事や設備用の地下構造物の構築を進めています。

また、令和6年の台風に伴う大雨の影響により変状が確認された土留壁等の復旧工事を進めています。

中央JCT

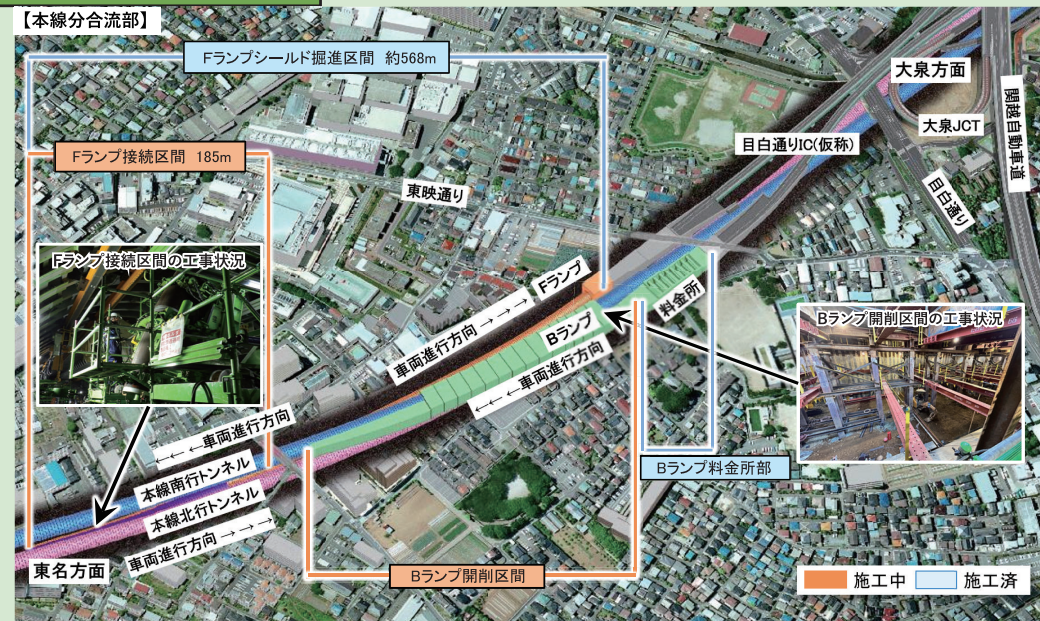


南側の2本の連結路(ランプ)について、シールドマシンによる掘進を行っています。

なお、令和7年9月中旬以降に準備が整い次第、事業地外の掘進を行ってまいります。

また、シールド工事以外の連結路(ランプ)部及び設備用の地下構造物等の構築を進めています。

大泉JCT



2本ある連結路(ランプ)のうち、Fランプについてはシールドマシンによる掘進が完了し、現在は本線と連結路(ランプ)を接続するための工事を進めています。
また、Bランプ開削区間の工事は令和6年3月より着手しており、地上部からの開削により構造物の工事を進めています。

<大泉側本線(北行)シールドトンネルの掘進状況等>

◆掘進速度の低減

大泉側本線(北行)シールドトンネル工事では、大泉JCTから約4.2km付近にてカッタートルク※1の上昇傾向が確認されたことから、再発防止対策に基づき掘進速度を低減し、慎重に掘進を行っています。要因は、支障物切削のため密に配置したカッタービット※2に粘性の高い土砂が固着し、その状態で硬質な礫層の掘進を行ったことであると推定されました。

対応として、カッタービットの洗浄により固着した土砂を除去しながら掘進を行っており、引き続き、洗浄しながら慎重に掘進を行っていきます。

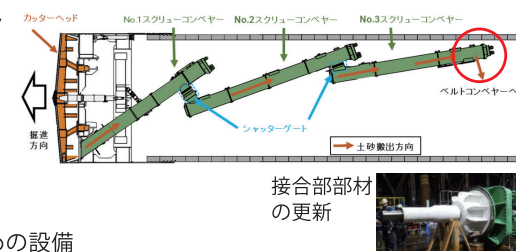
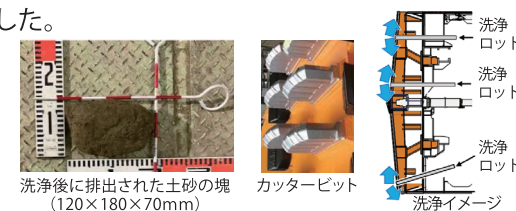
※1) 切羽を掘削するのに必要なカッターの回転力

※2) 地山を掘削する刃

◆スクリーコンベヤー部材の更新

令和6年10月にシールドマシンのスクリーコンベヤー※3の部材で変状が確認されたため、補修を行い11月に掘進を再開しています。スクリーコンベヤーの変状を踏まえ、今後の坑内土砂搬送設備の段取り替え作業に伴う一時掘進停止の期間に、スクリーコンベヤー接合部の更新を行います。

※3) シールドマシンにより掘削した土砂を後方へ搬出するための設備



<地盤補修工事の進捗状況>

令和2年10月18日に調布市内で発生した陥没・空洞事故及び、その後の地盤補修工事におきましては、地域の皆さまに大変なご迷惑、ご心配をお掛けしておりますことを心よりお詫び申し上げます。

地盤改良体の造成の進捗は約4割となっており、引き続き丁寧な説明を心掛けながら、住民の皆さまのご不安な気持ちを早く解消していただくため、少しでも早い地盤補修の完了に向けて家屋の解体工事や地盤補修工事を進めてまいります。

